

横断歩道利用者ファースト運動の啓発について

○横断歩道利用者ファースト運動について

県では、県内で実施される全国交通安全運動の重点事項として「横断歩道利用者ファースト運動」を定めており、本市においても、ドライバーと歩行者が横断歩道上でコミュニケーションを取ることで、信号機のない横断歩道を渡る歩行者の安全確保と交通事故防止に取り組んでいます。

○周知啓発について

本市が構成員となっている草津栗東地区交通対策協議会では、交通安全運動期間において、のぼり旗やハンドプレート掲げ、通行車両に対して「横断歩道は歩行者優先」を呼びかけ、街頭啓発を実施しているところです。

令和7年10月議会において、横断歩道利用者ファースト運動の啓発のため、マグネットシートの作成について提案をいただき、この運動を広く運転者へ周知啓発を図るため、マグネットシートを作成のうえ、公用車に掲示し、交通安全の啓発効果の向上を図ります。



マグネットシート (W480×H320)



掲示イメージ

○令和7年度啓発マグネットシート掲示対象車両 (予定)

| | |
|-----------------|--------------|
| 庁舎地下駐車場 (バンタイプ) | 32台 |
| 交通政策課 (専用車) | 3台 |
| | 計35台 ※今後拡大予定 |

○スケジュール

| | |
|---------|-------------------------------|
| 令和8年 3月 | 啓発マグネットシート掲示 |
| 4月～ | 対象車両の拡大調査 (包括連携協定団体等へ意向確認) |



(参考) 横断歩道利用者ファースト運動
県・県交通対策協議会チラシ